

第 131 回日商簿記 3 級 第 1 問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現 金	当 座 預 金	受 取 手 形	売 掛 金
有 価 証 券	立 替 金	土 地	支 払 手 形
買 掛 金	前 受 金	商 品 券	借 入 金
所 得 税 預 り 金	仮 受 金	引 出 金	売 上
有 価 証 券 売 却 益	仕 入	発 送 費	租 税 公 課
支 払 保 険 料	支 払 地 代	雑 費	有 価 証 券 売 却 損
支 払 利 息			

1. 保有していた海山商事株式会社の株式 200 株（取得価格：@ ¥ 1,000）を全株 @ ¥ 1,100 で売却し、売却代金は当座預金口座に振り込まれた。
2. 資材置き場として使用する目的で土地を賃借し、当月分の賃借料 ¥ 80,000 を現金で支払った。
3. 取引銀行から短期資金 ¥ 300,000 を借り入れていたが、本日、支払期日が到来したため元利合計を当座預金から返済した。なお、借入れの条件は利率年 4% で、借入期間は当期中の 3 か月であった。
4. 先月の従業員給料から差し引いた所得税の源泉徴収額 ¥ 30,000 を、納付書とともに現金で納付した。
5. 得意先山川商事株式会社より注文のあった商品 ¥ 300,000（原価 ¥ 240,000）を発送し、代金のうち ¥ 100,000 は同社より注文を受けた際に受け取っていた前金と相殺し、残額は掛けとした。なお、先方負担の送料 ¥ 5,000 は運送業者に現金で支払った（送料は掛け代金に含めずに処理すること）。